

第36回 2020年

ACAP消費者問題に関する

# 「わたしの提言」論文募集

最優秀賞には  
「内閣府特命担当  
大臣賞」を  
授与

ACAPが1985年より実施している消費生活に関する論文賞です。

私たちが日々営んでいる消費生活にはさまざまな問題が存在します。安全・安心で豊かな将来を見据えた幅広い視点からの多様な提言を下記のテーマで募集します。ふるってご応募ください。

テーマ

1. わたしが考える消費者教育
  2. インターネット社会と消費者課題
  3. エシカル消費で未来を変えよう
  4. SDGs～企業の消費者志向を考える～
  5. バリアフリー社会の実現に向けて
  6. 豊かな未来へ ～「もったいない」から始めよう！～  
(令和2年度消費者月間テーマ)
  7. 消費生活に関する自由課題(テーマ自由)
- ※1～7より、ひとつを選択

応募資格

- 一般・学生(18歳以上、グループも可)
- ※グループでの研究成果を応募する場合はグループ名、代表者名を明記の上、あらかじめメンバーと統括者の了解を得ること。
- \*ACAPの理事・職員、主管委員会・審査関係者の応募はできません。

応募要領

- 本文2,000字から約8,000字で、横書き、パソコンによる原稿[A4判40字×35行で2～6枚]を歓迎します。
- 日本語、未発表・オリジナル作品に限ります。
- 卒業論文も可。ただし、未発表に限る(学内での発表は可)。
- ※担当教員に確認の上、ご応募ください。
- 裏面の応募票をご利用になるか、別紙に、①テーマ、②氏名、③ふりがな、④年齢、⑤住所、⑥電話番号(携帯電話可)、⑦職業または所属(会社名、学校名等)、⑧募集をどこで知ったか[消費生活センター・学校・職場・ACAPホームページ・その他(具体的に)]を具体的に記述してください。

締切

2020年10月31日(土)(当日消印有効)

賞

- |                  |             |
|------------------|-------------|
| 最優秀賞「内閣府特命担当大臣賞」 | 1名(副賞10万円)  |
| 優秀賞「ACAP 理事長賞」   | 1名(副賞5万円)   |
| 入選               | 4名以内(副賞3万円) |
- \*内閣府特命担当大臣賞は、消費者庁の表彰に関する規程に基づき授与します。  
\*審査の結果、ACAP会員が入賞した場合は、別に定める賞を授与いたします。

審査委員

- |                   |          |
|-------------------|----------|
| 日本消費者教育学会         | 東 珠実会長   |
| 公益社団法人全国消費生活相談員協会 | 増田 悦子理事長 |
| 第一東京弁護士会          | 白石裕美子弁護士 |
| 消費者庁              | 高島 竜祐審議官 |
| 公益社団法人消費者関連専門家会議  | 村井 正素理事長 |

発表等

- 2021年1月に発表・表彰いたします。なお、受賞者には、12月中旬(予定)に通知します。選考についてのお問い合わせはご遠慮ください。
- 過去の受賞作品は、ACAPホームページに掲載されています。

送付先・お問い合わせ先

〒160-0022  
東京都新宿区新宿 1-14-12 玉屋ビル5階  
ACAP 事務局「わたしの提言」係  
(電話 03-3353-4999)  
ACAP ホームページ <https://www.acap.or.jp>

主催：公益社団法人消費者関連専門家会議 (ACAP) 後援：消費者庁 文部科学省



公益社団法人  
消費者関連専門家会議  
the Association of Consumer Affairs Professionals

消費者関連専門家会議は、お客様相談室など企業・団体の消費者関連部門の責任者・担当で組織する公益社団法人です。the Association of Consumer Affairs Professionalsの頭文字をとり、ACAP(エイキャップ)の名前で親しまれています。消費者・行政・企業の相互理解を深めるために活動しています。